

始めよう!

保存版

あなたにもできる身近な治水対策



治水対策は、みなさま一人ひとりの力が必要です。小さな力が集まれば、大きな力になります。安全で安心して暮らせる豊かな未来のために、一丸となって治水対策に取り組みましょう。

市民のみなさんにも取り組んでいただけること

雨水をゆっくり川へ流すために

雨水を貯めたり、地下にしみこませてゆっくり流すことは、みなさまのご家庭でも取り組んで頂くことができます。小さな取り組みでも数が増えるとより高い効果を得ることができます。

雨水流出抑制の例



浄化槽を転用した貯留槽

貯めた水を有効に利用できます。



宅地内の雨水ますを浸透ますにしたり、駐車場などを透水性の舗装にするなどして雨を地中に浸透させることで、治水及び環境に効果があります。

流出抑制

大雨の時は、お風呂や洗濯の水など河川の水を増やす生活排水はできるだけ控え、雨がやんでから流すようにしましょう。



側溝の水を速く川に流すために

家のまわりでは



- 側溝にたまった汚泥やゴミなどは取り除きましょう。
- 側溝の上にプランターや植木鉢等を置かないようにしましょう。

高床式住宅

主に低地・遊水地域での対応に効果があり、住居を高床式にすることによって、財産等の被害を軽減することができます。

